

### マグネシウムスクラップ混入について

拝啓 貴協会各位におかれましては、益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。  
さて掲題の件につきまして、昨今自動車部品、弱電・家電部品等において、  
マグネ製品が幅広く使用されるようになってきておりますが、当然の事ながら、  
製品不良や解体から発生する板屑、コロ、ドライ粉等のマグネスクラップが多く  
発生してきております。  
最近ではマグネシウムと樹脂との合金等にも使用されるケースも増えております。

例えば、

1. アルミ合金板屑の中にマグネシウム板屑の混入
2. アルミコロの中にマグネシウムのコロの混入
3. アルミ板屑と思って購入した物がマグネシウムだった
4. アルミコロと思って購入した物がマグネシウムだった

など、スクラップ問屋殿で誤って購入されたのち、軽圧メーカー殿や二次合金  
メーカー殿にアルミ屑として納入されるケースもあります。  
混入されたマグネシウムを分別できずに溶解等に使用すると、成分不良だけで  
なく、重大な事故に繋がりがかねません。

添付の写真は、弊社グループの工場に最近納入されたマグネスクラップで、  
LED照明のフレームの製品不良と思われます。

日本アルミニウム協会殿にも要請を行いますが、合金協会殿からマグネシウム  
協会殿に自主回収等の処置を講じていただくなど、注意喚起を促していただき  
たくお願い申し上げます。

敬具

### 《マグネスクラップ見本写真》

